

第54回 山梨広告賞

講評
熱意伝わる多彩な表現



山梨広告賞審査委員長

浅川 徹氏

良質な広告は社会全体や暮らしに潤いと豊かさを与えるが、どの作品もメッセージ性が強く、私たちの生活に浸透している秀作ばかり。作品から広告主やクリエイターの熱意や思いが強く感じられると同時に、持続可能な開発目標「SDGs」や共生社会の実現など現代的な課題にも目を向けていく姿勢も垣間見え、大変感銘を受けた。

新聞広告の部7段以下部門協会賞のリバーエレテックは、意表をつくような斬新なデザインで、思わずハッとさせられた。製品のサイズ感を利用し、その小ささを強調することでインパクトを与える。虫眼鏡の使い方にも豊かな発想力が感じられ、小粋な広告ならではのアプローチが非常におもしろい。

印刷物の部セールスプロモーション部門協会賞の山梨県は、色の彩度を抑えてパステル調でまとめることで、明るく楽しい夏のイメージを表現。親近感を抱かせるイラストを用いて、爽やかで心地よい作品になっている。

電波広告の部ラジオCM部門協会賞のパナホーム山梨は、身近な家族の喜びや希望を言葉だけで伝えており、ナレーションの声質がとても良く、身構えずに聴ける優秀な作品。テレビCM15秒部門協会賞のテレビ山梨は、画面全体がとにかく明るい雰囲気、モデルの親子の表情が豊かでほのぼのとした映像。開局からのロゴを変化させて55年の歴史を感じさせるアイデアが秀逸。テレビCM30秒以上部門協会賞の印傳屋上原勇七は、四季折々の自然美が上品で誠実な企業理念を表現。ナレーションがなくBGMのみだからこそ、美しい映像が強く印象づけられる。

どの作品もテーマが明確でストーリー性があり、制作者の意図を感じられた。広告は社会で確立された一種の文化。山梨に広告を通じた文化が息づいていることをうれしく思う。

あいさつ

関心広がる秀作そろう



山梨広告協会会長

野口 英一

山梨広告協会は、県内の経済団体や広告主、媒体社、広告会社などによって1970(昭和45)年9月に設立され、広告文化の発展を目指して各種事業に取り組んでおります。クリエイターの育成や広告表現の多様化を目指した山梨広告賞もその一つです。

54回目の今回は、広告代理店や広告主などから4部8部門に103点の応募がありました。新聞、テレビ、ラジオ、印刷物といった各媒体の特性に合わせて、視覚、聴覚に効果的に訴える秀作がそろいました。持続可能な開発目標「SDGs」や共生社会の実現など、制作者のテーマと意図が明確に伝わる作品が目を引きました。

広告は、商品やサービスなどの情報を伝達し、人々の暮らしを豊かにすることが役割です。さらに、消費行動の変化といった経済活動を刺激するだけでなく、広告主や制作者の質的な表現によって、興味や関心の幅を広げたり、新たな気づきを与えたり、受け手の心も豊かにするものです。SNSなどの普及により、その形態や発信方法は多様になり、広告が果たす役割と機能はさらに可能性を広げています。山梨広告協会は、これからも広告の社会的な要請に応えるため知的研さんに励み、表現の向上に努めてまいります。

今回の入賞作は11月27日から12月9日まで、山日YBS本社1階ロビーに展示いたします。ぜひ多くの方にご覧いただき、広告に込められたクリエイターの創意工夫を感じ取っていただきたいと思います。

結びに山梨広告賞の実施には、広告主や各クライアントの皆さま、媒体社、広告会社の皆さまに多大なご尽力を賜りました。また山梨美術協会の浅川徹副会長をはじめとする審査員の皆さまには、厳正なる審査にご協力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

第54回
入場
無料

山梨広告賞
入賞作品展

11/27(木)から12/9(火)まで開催
9:00~17:00

※最終日は午後4時まで
※11月29日、30日、12月6日、7日は休み。

山日YBS本社
1階ロビー 甲府市北口2-6-10

企画・制作 山梨日日新聞社メディア企画局

課題に向き合い 豊かな社会に

山梨広告協会(野口英一会長)は第54回山梨広告賞の審査会を10月に開き、入賞作品31点を決めた。昨年10月から1年間に新聞やテレビ、ラジオ、印刷物などで発表された県内の広告物に関わる広告主、制作会社(者)による作品を対象に募集。4部8部

門に計103点の応募があり、協会賞や優秀賞、奨励賞をはじめ、最優秀・優秀クリエイター賞を選んだ。入賞作品は27日から12月9日まで(11月29日、30日、12月6日、7日は休み)、甲府・山日YBS本社1階のロビーで展示される。

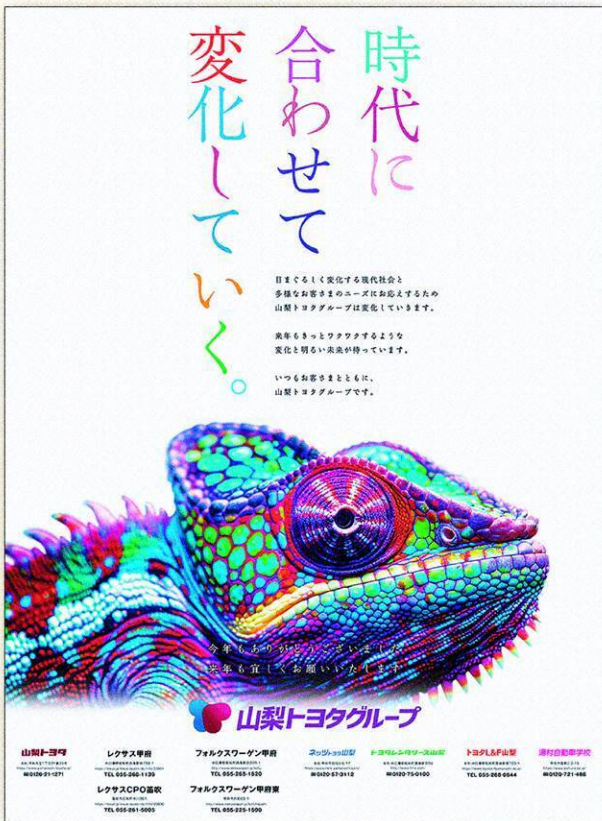
最優秀クリエイター賞

アドブレン社
安藤 亮司



講評

企業イメージに合わせた未来を感じさせるテーマと大きな紙面の余白部分を生かしたデザインが見事にマッチしている。色の対比や色調がとてもおもしろく、さまざまな色を使っているが、雑然としておらず統一感がある。見る人をひきつけるデザインや色使いは、とてもインパクトがあり力強さを感じられる。余白があるからこそ、企業の未来への姿勢をストレートに表現できている素晴らしい作品。



作品

新聞広告の部 8段以上部門
山梨トヨタグループ
時代に合わせて変化していく。

優秀クリエイター賞

朝日広告社
山梨支局
別符 沙都樹



講評

全体が淡く美しい色調で統一され、企業の伝統的なイメージが静かに表現されている。両手と忘れな草、影部分の配置のバランスが良い。手書きの文字もとても温かみがあり、優美さや繊細さを感じられる。ポスターを見た人それぞれの気持ちと重なることで、温かいメッセージが伝わってくるような印象的な作品に仕上がっている。

作品

印刷物の部 ポスター部門
印傳屋上原勇七
そのあたたかさを、ずっとわすれない。



新聞広告の部



【協会賞】

★リバーエレテック/世界最小水晶デバイス

代理店・制作会社/アドブレン社 AE/依田裕司 デザイン/厚芝茂樹



【優秀賞】

★印傳の山本
暮らしに寄り添う
工芸品であるために。

代理店・制作会社/
アドブレン社
AE/河野圭佑
デザイン・イラスト/
RED. 五味竜康

7段以下部門

【奨励賞】

★フォネット/やまなしNOMESHI

代理店・制作会社/エヌコミュニケーションズ
企画/中澤栄一 デザイン/バズ 小林なおき



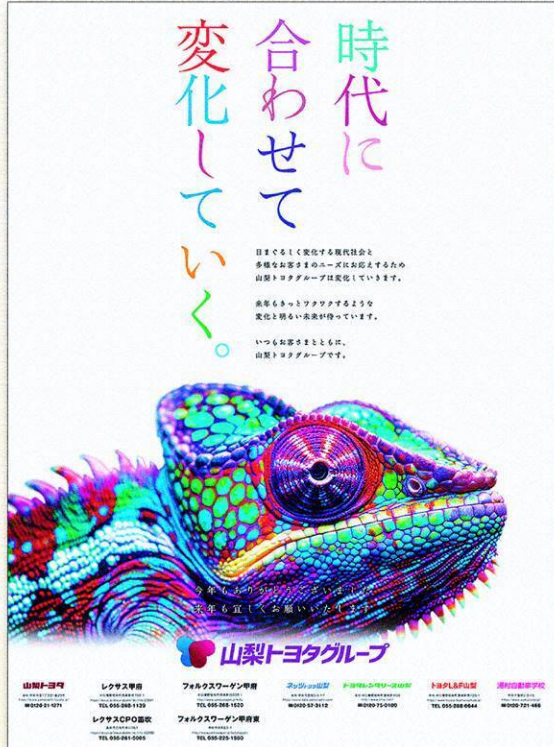
【奨励賞】



★印傳屋上原勇七/日本の文化を、印伝の歩みを、いつまでも。

代理店/朝日広告社 山梨支局 制作会社/Squall 企画/別符沙都樹
撮影/砺波周平

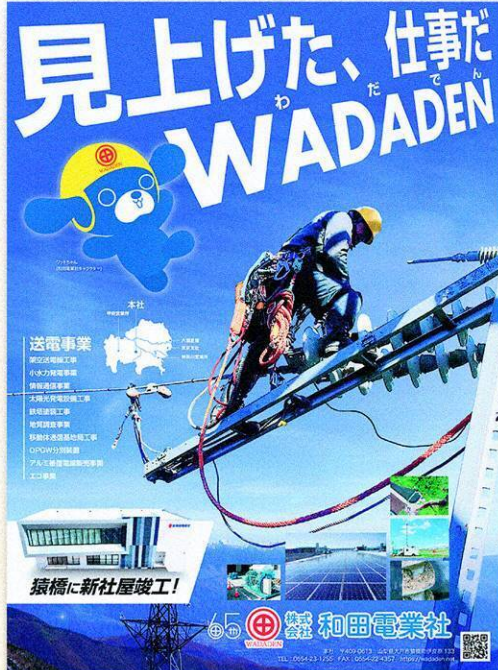
【協会賞】



★山梨トヨタグループ
時代に合わせて変化していく。

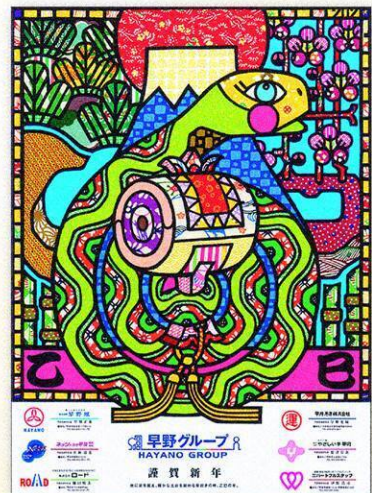
代理店・制作会社/アドブレン社
AE/小俣優人 デザイン/安藤亮司

【優秀賞】



★和田電業社
見上げた、仕事だ
WADADEN

代理店・制作会社/アドブレン社
AE/松坂泰志
デザイン/一瀬日南子



【奨励賞】

★早野グループ
謹賀新年

代理店・制作会社/アドブレン社
AE/藤井聖二
デザイン/若林花蓮
絵画/早野恵美

【奨励賞】

★富士山GX
ホールディングス
人と社会を支える
チカラになっていく

代理店・制作会社/
アドブレン社
AE/松坂泰志
デザイン/安藤亮司

8段以上部門

